



協・競・響

きょうそうきょく

協奏曲

～コンチェルト～

★体験入学・入学説明会が行われました

1/17(金)の午後、体験入学・入学説明会が行われ、玉江小と草牟田小を中心に多くの小学6年生とその保護者が来校しました。

昨年度まで行われていた体験授業に代わり、今年度は「ふれあい活動」と「授業見学」が行われました。「ふれあい活動」では1年生の教室で、小学生から出された質問に、各学級の総務・副総務と生徒会役員が答えるという形式で、たくさんの小学生と直接顔を合わせながら交流をしました。中学校での学習や部活動、校則、給食などのさまざまな質問に的確に答えている様子が頼もしかったです。2,3年生の授業の様子を見学した後は、体育館で中学校生活を紹介するソシオドラマを披露しました。忙しい中、よく準備と練習がされており、見応え十分でした。

1年前は、あの会場でいすに座っていたみなさんが、今や堂々と小学生をリードしている姿に、大きな成長が感じられてうれしかったです。

1年後は更にすてきな先輩になってくれるだろうと期待しています。各学級の総務・副総務、生徒会役員のみなさん、お疲れさまでした。



★「性は相近きなり。習いは相遠きなり。」

みなさんは、「子曰く、性は相近きなり。習いは相遠きなり。」という言葉を知っていますか。これは、今から2500年も前の中国で、孔子という人が弟子たちに語った言葉や行動を、孔子の死後に弟子たちがまとめた『論語』という書物に書かれている言葉です。最近、『論語』が幼稚園や小学校などで取り上げられることも多いらしく、本校の図書館にも読みやすく編集されたものが数冊置かれています。以下が、紹介した言葉の意味です。



孔子先生はおっしゃった。「人が生まれつきもっているものは、誰も似たりよったりでそれほど差はない。生まれた後の学習や習慣によって、人によって大きな差がつくものなのだ。」

みなさんのまわりにはたくさんの方がいます。優しい人、意地悪な人、正直な人、嘘つきな人…。でも、赤ちゃんを思い出してください。優しい赤ちゃん、意地悪な赤ちゃん、正直な赤ちゃん、嘘つきな赤ちゃん、などと区別されて生まれてはきませんよね。赤ちゃんが、その後どのように育てられるか、どのように学習して習慣を身に付けていくか、それによって人は変わっていくのです。人は誰でも思いやりのある優しい人になったり、何でも一生懸命がんばれる人になることができます。そのためには、どんな人になりたいかという理想をもって努力を続けることが必要です。ぜひ、いろいろな経験をとおして心を磨いていきましょう。

参考文献：「こども論語塾」(安岡定子 著)(明治書院)

「はじめてである論語②友だち編」(全国漢文教育学会 編著)(汐文社)